

第28回 まるせつぷ観光まつり 2010年7月31日(土曜日)～8月1日(日曜日)



納涼花火大会

ウォーターパラダイス

『第28回まるせつぷ観光まつり』が、今年も二日間の日程で森林公園「いこいの森」にて開催されます。4/29～10/24までの期間中(運行日に関しては遠軽町HP参照)、北海道遺産であるSL雨宮号が黒煙を上げて走っている会場では、ヤマベ・ নিজマスつかみどり等のイベントが行われ、また、林間から爆音がこだまし臨場感あふれる人気の花火大会は、毎年混雑が予想されますので、早めに足を運んで頂きゆっくりと夏の一時を楽しんでみてはいかがでしょうか。

詳しくは、遠軽町丸瀬布総合支所産業課 TEL.0158-47-2213まで。
主催/まるせつぷ観光まつり実行委員会

2010 おけと湖水まつり 2010年7月25日(日曜日)



流木アート作り

木っころ宝探し

緑と清流の町おけと、その置戸町で7/25(日) 10:00～14:00の日程で、『おけと湖水祭り』が鹿の子ダムおけと湖畔にて開催されます。真夏の太陽の光を浴びてきらきらと輝く湖面を見つめながらの「子ども釣り大会」、自然が作り出した造形美を活かした「流木アート作り」、「木っころ宝探し」など、置戸町が誇る自然を活かした参加型のイベントが予定されています。真夏の厳しい暑さが続くなか、鹿ノ子ダム湖畔に涼を求めて、おけと湖水祭りに行かれてみてはいかがでしょうか。

詳しくは、置戸町役場産業振興課 TEL.0157-52-3313まで。
主催/置戸町、置戸町観光協会

ISO規格要求事項の解釈講習



専門講師による講習会の模様

当社では、平成14年のISO 9001認証登録から8年目を迎えました。

昨年のISO 9001:2008への移行を機に、この度、当社品質システムの有効性の評価と継続的な改善を目的として「ISO規格要求事項の解釈講習」を開催しました。

新入・中途社員を始め、規格要求事項の理解を深めたいという希望者を対象に外部から専門講師を招いての一日講習としました。

午前の講習が終わり、楽しみにしていた昼弁当は、完食すると確実に睡魔が襲うというようなボリュームでしたが、講師が受講者からランダムに指名して質問するという進め方や、最後の理解度テストのおかげで、ISO用語に四苦八苦されていた皆さんも最後までしっかり受講されたようで、大変勉強になったという声も聞かれました。

これを機に、当社の品質マニュアルをより有効性・実効性あるものとして継続的に改善していくことで、品質の向上を通して顧客満足の向上に努めます。



網走出張所

建設コンサルタント業・測量業・補償コンサルタント業・建築設計
ISO 9001 : 2008認証登録



株式会社ドボク管理

本社 ●〒090-0801 北見市春光町1丁目24番地3 TEL.0157-26-3321 FAX.0157-22-7508
札幌支店 ●〒001-0011 札幌市北区北11条西2丁目10番地4 TEL.011-708-0708 FAX.011-708-7700
旭川支店 ●〒070-0831 旭川市旭町1条13丁目688番144 TEL.0166-54-7270 FAX.0166-51-1363
網走出張所 ●〒093-0076 網走市北6条西3丁目3番地 TEL.0152-43-4150 FAX.0152-43-4160



ホームページ <http://www.dobokukanri.co.jp/>



NO.13
2010.7.25

ホテルの里の感想を記す「雑記帳」に描かれていた子どもの絵

ドボク管理 本社
環境に配慮、エコな取組み。

特集 | 北見市上ところ 金刀比羅山の麓
ホテルの里紹介

株式会社ドボク管理



エコユニット「ドカン」始動!!

▶エコユニット『ドカン』始動!

近年、地球環境問題の深刻化や相次ぐ企業の不祥事を背景に、企業の社会的責任(CSR)に対する関心がますます高まっています。

去る2010年3月12日「地球温暖化対策基本法案」が閣議決定されたのは、記憶に新しいところです。

また、今年に国連が定めた『国際生物多様性年』にあたり、10月に愛知県名古屋市において生物多様性条約第10回締約国会議(COP10)が開催されるなど、国内外で環境活動が活発に行なわれています。

これまで当社では、社会奉仕活動やボランティア活動を通じて、日頃支えられている地域社会への還元、人材教育等に努めてきました。

このたび当社では、環境・社会奉仕活動等の企業の社会的責任を果たしていくため、エコユニット『ドカン』を始動しました。

エコユニットとは、eco検定合格者＝"エコピープル" 2名以上が中心となって積極的に環境活動を行う仲間を募り、業種・事業内容にとらわれず、また、参画人数・規模の区別なく"環境に関する基本的な幅広い知識を持って"活動する人たちの集まりです。

eco検定とは環境に対する幅広い知識を持ち、社会の中で率先して環境問題に取り組む"人づくり"、そして環境と経済を両立させた「持続可能な社会」を目指すのが「環境社会検定試験(eco検定)」です。

▶環境方針

お堅い話から始まってしまいましたが、『エコ活動』といっても様々な形があります。身近にできるエコバックを持ち歩く等のソフト的なものから、太陽光発電設置等の

ハード的なもの、また、直接生物の保全活動に係わるもの等、その規模やジャンルも多種多様です。

しかし、どれをとっても実施する人の意識が欠けていれば、持続可能な活動にはなりません。当社では、『環境意識』を持つことを第一に心がけています。

環境意識を持つことで、決められたことをするだけでなく『積極的な活動』『持続可能な活動』さらには『新たなエコの発見』にも繋がると期待しています。

エコユニットドカン 環境方針

- ① 資源、自然を大切にします。
- ② 社員の環境意識向上に努めます。
- ③ 環境活動を通じて、地域貢献に努めます。
- ④ CO2削減に向けた取り組みを進めます。
- ⑤ これらの活動を継続的に行ないます。

▶これまでの取り組み内容の紹介

- ① 毎年、河畔林育成講座、河畔林の植樹に参加をして、流域の保全活動に努めています。



河畔林植樹

- ② 地元町内会の清掃活動や日頃から利用している公園、道路等の清掃ボランティア活動を行なっています。

▶新聞に掲載された公園の清掃

北見の野付牛公園で清掃ドボク管理

【北見】下ボク管理本社・北見は5日、市内の野付牛公園で清掃ボランティアを実施し、市民の憩いの場での環境美化に汗を流した。写真、加藤社社長

加藤社社長「市民憩いの場でもあり、今後もボランティアを継続したいと話していた。」

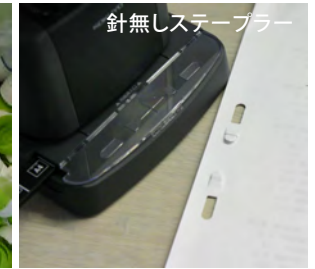


スクールの清掃奉仕

- ③ 節水や節電、エコキャップ収集、封筒の再使用、裏紙の利用、針無しステープラーの使用等、事務所レベルでもできることも継続的に取り組んでいます。



エコキャップ収集



針無しステープラー

- ④ エコカーの導入やエコドライブの推進を積極的に行なっています。



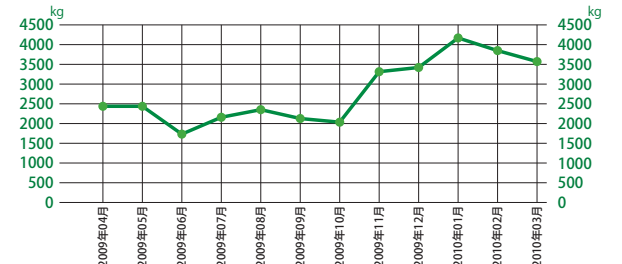
ハイブリッドカー

▶今後の活動

今後、エコユニット『ドカン』として、これまで取り組んできた内容を継続的に進めるとともに、昨年度のCO²排出量をベースにCO²削減に取り組んでいきます。

また、環境意識の向上として『エコ検定対策の勉強会』の実施、水の環境教育プログラム『プロジェクトWET』の推進なども計画中です。

当社は、このような活動を通じて、持続可能な社会貢献に寄与していく所存です。



CO²排出量 (kg) / ドボク管理本社

ホタルとは

ホタル類は、世界には約2,000種を超える仲間があり、日本には約40種が報告されています。中でも、一般的に有名なのが「ゲンジボタル」と「ヘイケボタル」です。これら2種は、幼虫期を水中で過ごすという、世界的にも珍しい習性を持つことでも知られています。それぞれの違いについては以下のとおりです。

ゲンジボタルとヘイケボタルの主な違い		
種別	ゲンジボタル	ヘイケボタル
発光	約4秒～2秒	約1秒
発光器	オス2節・メス1節	オス2節・メス1節
飛び方	曲線的	直線的
産卵	6月～7月頃 一匹で約500個～	7月～8月頃 一匹で約70個
幼虫のえさ	カワニナ	カワニナ・モノアラガイ タニシ
大きさ	オス18ミリ メス20ミリ	オス7ミリ メス9ミリ
生育環境	本州・四国・九州に分布。山間の流れのはやい水域に生息	北海道、本州、四国、九州に分布。水田や湿地の流れの少ない水域に生息

ホタルの光

ホタルは成虫だけが光るのではなく、大半の種類が卵も幼虫もサナギも光るということを知っていましたか？もちろんオスもメスも光ります。



光る理由には諸説ありますが、これといった決定打はないようです。外敵から身を守る警戒色説や、夜行種では生殖行動のサイン説等があります。

このホタルの光には、生物学だけではなく様々な分野でも注目されています。その理由は、地上で最もエネルギー効率が高い発光メカニズムにあります。

白熱灯約10%、蛍光灯約20%、LED約30%に対し、無駄な熱をほとんど出さない「冷光」と呼ばれるホタルの光は88%というエネルギー効率を誇ります。研究が進めば、近い将来LEDを超える究極の省エネルギー型照明が出てくるかもしれません。



発光するホタル

ホタルに逢える里

寒暖の差が激しい時期が続きましたが、ここ北海道も徐々に暖かい気候となり、やっと短い夏が始まります。

夏の風物詩といえば「ホタル」というのは、最近では遠い昔のころのようです。以前は、近くの小川でその美しい光の乱舞を見ることができた日本人にとって馴染みの昆虫でした。しかし、都市化の進展に伴う水質や土壌汚染等の影響により生息環境が大きく変化し、今ではほとんど見ることはできなくなりました。

最近では、環境を旗印に全国でホタルを呼び戻そうという活動が行われています。

今回は、7月中旬から8月中旬にかけてホタルに逢える、北見市上ところの金刀比羅山の麓にあるホタルの里を紹介します。

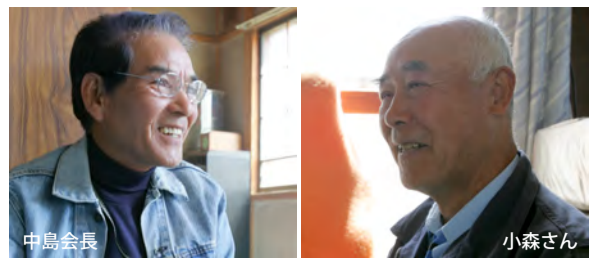


「上ところホタル友の会」の活動について

北海道の代表的なヘイケボタルが生息できる環境作りに取り組んでいる「上ところホタル友の会」を紹介します。

活動のきっかけは、会長の中島氏が平成7年頃、上ところで子供会の会長職にあった時に、その当時の子供たちから「ホタルを見たことがない」との話が大きなきっかけとなりました。折しもその時期にホタルの里を作りませんかという話があり、「昔は上ところでもホタルが生息していたが、現在は見ることはできなくなってしまった、人間の手で絶滅させたのなら人間の手で復活させよう」ということで、賛同する仲間を募ったそうです。もともと湿地帯だった金刀比羅山の麓に水路や池を作り、ホタルの餌となるカワニナ・タニシ等を放流して、ホタルの増殖活動が始まりました。

最近では、年間約2,000人の人が訪れるそうです。中にはリピーターも多く、毎年来る人や年に数回来る人もいます。また、旅行中にホタルが観賞できるという情報を聞きつけて来る人もいます。



現在の活動内容

会長を含め役員が6人で会員数は60名程度となっています。

年会費(1,000円)は周辺整備費等に使われています。観賞環境の整備として、照明や車のライトが映り込まないように暗幕の設置や木道等を整備しています。

水害等によるホタルの絶滅を防ぐために卵から幼虫までを室内で飼育し、餌となるカワニナやタニシ等を捕獲しています。

毎年7月下旬から8月上旬に行われる「ホタル祭り」では、農産物、焼き鳥、ジュース等の販売も行われ、子供たちを始め多くの人で賑わいをしています。

また、100円以上の募金をすると、本誌上でも紹介したホタルの写真1枚をプレゼントしてもらえます。当会の活動に賛同される方は、現在の生息環境を維持するためにも、ぜひ募金に協力してはいかがでしょうか。

活動してきて大変だったこと

ホタルも徐々に環境に慣れてきて増えてきた頃、3年前の大雨で水路や池の6割程度が土砂で埋まってしまい、会員やボランティアで土砂の撤去や木道、木柵の復旧を行ったそうです。幸いにも、一部のホタルがこの状況の中を一生懸命に乗り切り、現在も順調に増えているそうです。



ホタルの幼虫



ホタルの成虫

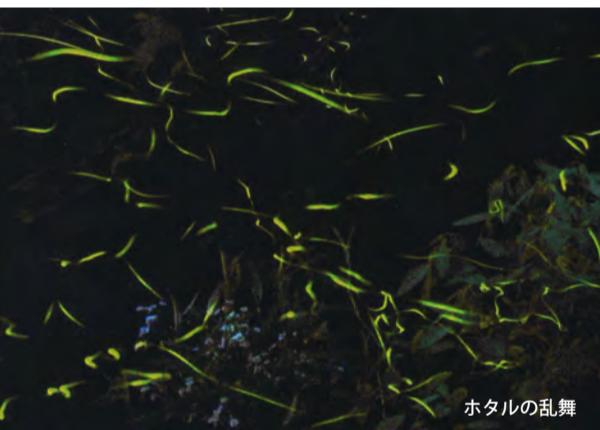
ホタルの観賞

気温が高い7月中旬から8月中旬がよく光るので、観賞時期としてお勧めです。服装等は、長袖と長靴を持って行ったほうが良いとのこと。

観賞する時に、運よく中島会長や小森さんに出会うことができましたなら、貴重な体験ができるかも。それは、ナント！！声でホタルが寄ってくる様子や実際にホタルを手のひらにのせてもらうことができます。さらにホタルの寿命や生態等を親切に教えてもらえます。



感想が記された雑記帳



ホタルの乱舞

- とてもキレイでした。来年、また見にきます。キレイなホタルずっと守って下さい。(女性)
- ほたるをみたのははじめてで、テレビとかでみたよりもきれいでした。それからほたるは小さかったです。手にのせてみたけどすごかったです。(女の子)
- 蛍の光は、とても神秘的で幻想的で綺麗でした。(女性)
- おじさん、きれいだったよ(女の子4名)
- 蛍が見れて、とってもうれしかったです。また来年も楽しみにしています。(男の子2名)
- はじめて、ほたるが見れてよかったです。おじさんありがとう。(女の子2名)



子供たちが描いた感想画

中島会長達は、ホタルを通して子供達に夢とロマンと自然環境の大切さを伝えて行きたいという思いで、この会を運営しているそうです。



「ホタルの里」の現地看板

今後の活動は

今後、他の地域でもホタルの飼育や環境作りを行いたいという個人または団体に、当会での経験やその方法を教えながら「ホタルの里」を広域に増やすことで、人工的ではなく自然環境の中でホタルを観ることができるようになることが最終的な目標とのこと。

ホタルの里や、飼育と環境作りに関して情報がほしいという場合は「上ところホタル友の会」の中島会長へ連絡して下さい。



写真提供：「上ところホタル友の会」小森英二さん
連絡先：「上ところホタル友の会」会長 中島邦夫
携帯：090-5076-6141
<http://nakazaki-t.net/hotaru.html>